



**テート美術館—YBA & BEYOND
 世界を変えた90s英国アート**

と き／6月3日(水)～9月6日(日) 10:00AM～6:00PM
 ところ／京都市京セラ美術館 新館 東山キューブ (祝日以外の月曜休館)
 京都市左京区岡崎円勝寺町124 ☎075-771-4334

YBA:1988年8月、ロンドン大学ゴールドスミス・カレッジで学んでいたダミアン・ハーストは、ロンドン東部の倉庫街で学生や卒業生の作品を発表する展覧会「フリーズ」展を企画した。ハーストや同世代の作家たちは、全く新しい視点で素材を選び、制作し、発表の機会を積極的に開拓していった。1992年に『アート・フォーラム』誌上で美術史家のマイケル・コリスは彼らを「ヤング・ブリティッシュ・アーティスト(YBA)」と呼び、サーチ・ギャラリーで開催された同名の展覧会によりYBAという言葉は一般に広がっていった。YBAの作家たちの自由な活動によって、90年代の英国のアートシーンは世界的な注目を集めるようになったのである。

本展は、世界最大級の近現代美術コレクションを誇るテート美術館の所蔵品から、50名を超える作家による作品約90点を通じて、90年代の英国美術の革新的な創作の軌跡を検証する展覧会である。

ダミアン・ハースト、ジュリアン・オピー、ルベイナ・ヒミド、トレイシー・エミン、ヴォルフガング・ティルマンスなど、世界のアート史に名を刻むアーティストの作品が集結する。

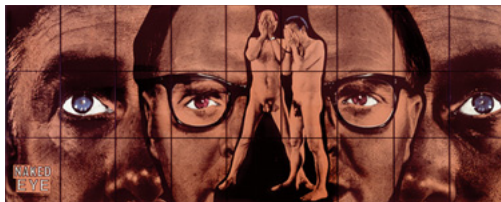


コーネリア・パーカー
 《コールド・ダーク・マター
 :爆発の分解イメージ》
 1991年 テート美術館蔵

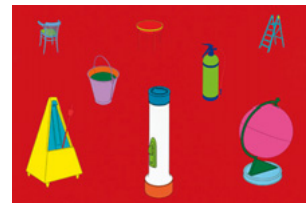
©Cornelia Parker. Courtesy Frith Street Gallery, London



ジュリアン・オピー
 《ゲイリー、ポップスター》
 1998-99年 テート美術館蔵
 ©Julian Opie



ギルバート&ジョージ《裸の目》
 1994年 テート美術館蔵
 Photo: Tate ©Gilbert & George



マイケル・クレイグ・マーティン
 《知ること》
 1996年 テート美術館蔵
 ©Michael Craig-Martin. Courtesy the artist and Gagosian

加守田昌二とIM MEN 開催中

(6月21日まで 京都国立近代美術館)

2021年にスタートしたイッセイ ミヤケのメンズブランド〈IM MEN〉。現在、京近美の1階ロビー奥に展開する異様な空間は、IM MENの衣服と、それらに呼応する京都国立近代美術館が所蔵する複数の加守田昌二作品に加え、ゆかりの土地や人々を巡った映像を展示する不思議な世界。リニューアルなった4階のコレクション・ルームの魅力的な作品群と共に、この異空間を是非体験していただきたい。



会場	日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	7/1			
		月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水			
京都府 京都文化博物館 中京区高倉通三条上ル 222-0888	2F	丹後湯舟坂(ゆふねざか) 2号墳×金銀の大刀 -歴史を発掘し地域につなぐ-																																	
	3F	原安三郎コレクション 北斎×広重																																	
	4F																																		
	5F																「十人十色 百嬉百躍」 榮美子 戸田ロープ と ニューゼファーズ キルト展																		
	6F																浪曲																		
別館	The EYES F1レースの伝道師間瀬明の遺産 「わたしは勝った夢をみた」写真展															音楽会					音楽会					音楽会					音楽会				
京都学・歴史彩館 左京区下鴨半木町1-29 723-4831	京都学ラウンジパネル展「京都府の文化財 ～令和7年度府指定・登録・暫定登録文化財～」 「京都府所蔵品にみる 秀吉・秀長の時代」															休館																			
															京都学ラウンジパネル展「京都府の文化財～令和7年度府指定・登録・暫定登録文化財～」 植物園のお宝展																				

→7/26

→7/5

会場		日曜	1月	2火	3水	4木	5金	6土	7日	8月	9火	10水	11木	12金	13土	14日	15月	16火	17水	18木	19金	20土	21日	22月	23火	24水	25木	26金	27土	28日	29月	30火	7/1水								
京都国立近代美術館 左京区岡崎公園内 761-4111	3F	モダン都市生活と竹久夢二 - 川西英コレクション																																							
	4F	2026年度 第1回コレクション展																																							
京都国立博物館 東山区東大路七条西 541-1151		特別展 北野天神 後期展示：2026年5月19日(火)～6月14日(日) ※会期中、一部の作品は上記以外にも展示替または巻替を行います。																																							
京都市 京セラ美術館 左京区岡崎公園内 771-4334	本館	コレクション春期 特集「没後20年 井田照一」																								コレクションルーム 夏期 特集「詩情の画家、塩川文雄と近代京都の日本画」															
		大どろぼうの家																																							
	東山キユーブ	テート美術館-YBA & BEYOND 世界を変えた90s英国アート																																							
		別館1F	第40回 日本扇面アート展								第24回須遥会展								第5回 龍子会書展								第2回「日本全国在住外国人アーティスト展覧会」				第4回 新・愚人展										
		別館2F	第79回風光会展								第70回記念 新槐樹社京都展								第60回記念日春展								第74回光陽展 京都準本展								三軌展78・回 京都						
京都府立文化芸術会館 河原町府立病院前 222-1046	1F	第79回晨鳥社展 (日本画)								第51回ベクトル彫刻展								第75回象同人展 (美工総合)								二科京滋支部展 (美総合)								博(BAKU)展 (日本画)							
	2F	第47回金曜会日本画展																																第13回八幡会の仲間たち 日本画展							
	3F									第51回彩々会 日本画展								刻慈苑展 (彫刻)																							
京都府立堂本印象美術館 北区平野上柳町26 463-0007		〈開館60周年記念〉特別企画展 第2回現代作家展「竹内浩一 風が迎えて」 【野外イベント】第9回 野外彫刻展																																							
何必館・京都現代美術館 東山区祇園町北側 525-1311																																									
高島屋 下京区河原町四条下ル 221-8811	画廊	富田 美樹子 展 - 生命の紋様を紡ぐ -								- 風を編む - 狩俣公介 展								入江明日香 新作展								院展俊英作家小品展															
	美術工芸サロン	伊藤周作ガラス展 ~レースガラスの世界~								岡山高大・加藤友理 陶に漆 二人展								青白磁 井倉幸太郎展								襲名十周年記念 朝日焼 十六世 松林豊斎 茶陶展															
	グランドホール																																								
大丸 中京区四条高倉 050-1790-3000	画廊	小暮真望 版画展								比佐水音 日本画展 ~はるかかなた~								- 日本画 - G6展								~幸せな巡りあわせ~ 奥寺正美展								筧 本生 油彩画展							
	アートサロン	村山耕二 ガラス 作品展								神山結子テキスタイル展								北浩二・村社由起 二人展								萌の会								初夏の絵画展							
	ミュージアム																																								
中信美術館 上京区下立売油小路東入 417-2323		山本容子版画展 物語をつつむ (月曜休館)																																							
並河靖之七宝記念館 三条通北裏白川筋東 752-3277		2026年度 春季特別展「並河七宝の心-精粋の極み-」(月・木休館)																																							
泉屋博古館 左京区鹿ヶ谷宮ノ前町24 771-6411		「文化財よ永遠に」展/ブロンズギャラリー 中国青銅器の時代《休館日：月曜日》																																							
美術館「えき」KYOTO 京都駅ビル京都伊勢丹7F隣接 352-1111		エドワード・ゴッリー 秘密のメッセージ展 (会期中無休)																								青山悟 刺繍少年フォーエバー															
アートギャラリー博宝堂 左京区岡崎神宮道東側 771-9401		常設展 (オリジナルミニ額他)								関西美術院の画家たち展 X IV (月曜休廊)								常設展 (ポストカード・版画展) (月曜休廊)																							
ARTES ELYSION 中京区姉小路通寺町西入 600-0469		京都×東京 Kyo to Kyo 10人の日本画家による展示 (期間中 無休)								休廊								常設展示 「青色の世界」								青色の世界				「墨絵の現代~丸川直人 個展~」(仮題)											
アートスペース柚(ゆう) 東山区二条通東山入 090-6916-8353										日本画二人展 (月曜休廊) 中野一義・広森守																洛中洛外の情景 杉森康彦油彩画展															
アートスポット櫻奏 東山区八坂通大和大路東入南 090-3945-7492		常設展 (見学にお越しの際は立松まで (090-3945-7492) ご予約をお願いします。)																																							
Art Space 癒心庵 長岡京市今里畔町24-8 951-2788		「浮世絵展」開館日：毎週火・金曜日(祝日は休館・完全予約制) 時間【10:00~16:00】午前・午後 各一組4名まで 予約の受付時間【9:00~15:30】																																							
綾小路ギャラリー武 下京区綾小路高倉東入ル 351-4787		展示会予定																																							
イラストギャラリー・トララ 東山区東山五条上ル西入ル 541-3805		常設展示																																							

企：企画および常設を中心に活動する画廊 貸：貸画廊

〔今月の展覧会より〕

「グレートフル・デッド～生き延びて描く」
西村一成 新作絵画展 2024-2026

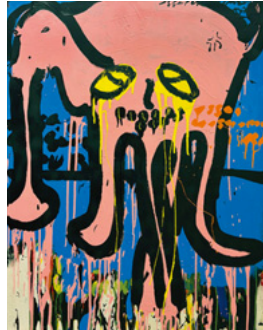
と き／5月29日(金)～6月14日(日) 1:00PM～6:00PM
と ころ／ギャルリー宮脇 (水曜休廊)
京都市中京区寺町通二条上ル東側 ☎075-231-2321

西村一成(1978年生まれ、名古屋在住)は、かつて生死の境界に触れるような経験をしたことがある。その後、日々の独白のような絵画制作を通して、イメージの中に壊れやすい生の姿を掘り出してきた。そこにはしばしば、骸骨、亡霊、肉塊、怪物、妖怪のような異形のものどもが現れる。しかしそれらは死の世界の表象ではない。むしろ、生き延びた者だからこそ分かる、切実さや滑稽さ、かくも尊い生への感謝の念から現出した、ユーモアと直観性の入り混じるイメージだ。それは、説明や物語を介することなく、ただ絵画そのものの強度によってのみ見る者に迫り来る。死は遠ざけられない。生は不安定だ。それを見据えたまま、生き延びて描こうとする画家の衝動が剥き出しになっている。最近作約40点発表。

★毎週金曜の夜(午後6～8時)には、西村一成の自選音源によるリスニング・アワーを開催。
自由に作品を鑑賞しながら画家の秘密のアトリエに流れる音楽を聴く。(入場料1ドリンク付き500円、入場は7時半まで)



西村一成
「昼下がりの精神A棟」
100P 2026



西村一成
「ピカソを超えた男」
50F 2025



西村一成
「ちぐさのばけもの」
50F 2024

日本画二人展 中野一義・広森 守

と き／6月7日(日)～6月14日(日) 12:00～6:00PM
と ころ／アーツスペース柚(ゆう)(月曜休廊)
京都市左京区二条通東山西入 ☎090-6916-5353

慌ただしい日常のなかから少しずつゆっくりと紡がれた風景や心象の数点です。

僅かな匂いや微かな音 吹く風や眩しい光 そんなものを小作品の前で感じていただけたら幸いです。

中野一義

1986年 京都教育大学卒業
1990年 奈良教育大学大学院修了
京都画壇日本画秀作展・山種美術館賞展・次代を担う作家展等招待出品
青垣2001年日本画展優秀賞・臥龍桜日本画展佳作賞・前田青邨記念日本画大賞展奨励賞等受賞



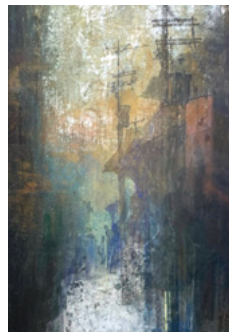
中野一義
「新緑の滝」F4号



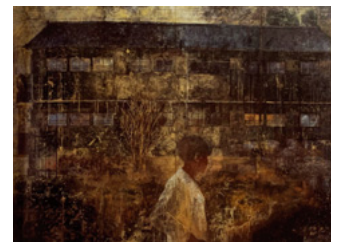
中野一義
「緑響」F6号

広森 守

1986年 京都教育大学美術科卒業
1996年 菅橋彦大賞展推薦出品
1998年 青垣2001年日本画大賞展大賞受賞
2000年 NEXT-日本画・京都からの表現-展招待出品(2003年から毎年)
2002年 京都日本画家協会新鋭選抜展京都府知事賞受賞
2008年 前田青邨記念日本画大賞展大賞受賞



広森 守
「帰り路」F6号



広森 守
「アパート前」変形30号

いつか かつこうの飛んで行ったと 思った 遠くのそら

と き／6月13日(土)～27日(土) 10:30AM～6:00PM
 ところ／梅軒画廊 (水曜休廊)
 京都市中京区烏丸四条上ル ☎075-221-3510

自然への深いまなざしを大切に創作する、3人の作家による作品をご紹介します。動物の声や風の気配、遙かな空を想起させる作品の数々を通して、自然の美しさとその恵みに思いを馳せる機会となれば幸いです。(佐藤麻衣子)

作家略歴

【三瓶祐治】

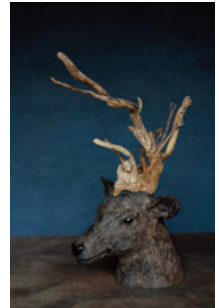
1976年 東京都生まれ
 1998年 印刷物、WEBのデザイン業に携わる
 2016年 東京から奈良へ移住後、造形作家としての活動を始め、個展・グループ展多数
 陶土、流木、漂流物、古材、植物など多様な素材を用い、仏像や動物を主なモチーフに制作
 時間を経たぬものに宿る静けさや翳、存在の密度に触れるようなかたちを探っている

【永沢碧衣】

1994年 秋田県生まれ。
 2017年 秋田公立美術大学 アーツ&ルーツ専攻 卒業
 2023年 VOCA展2023 (上野の森美術館/東京) 出品、VOCA賞受賞
 2024年 第9回東山魁夷記念日経日本画大賞 入選 (東京)
 2025年 国際芸術祭「あいち2025」(愛知県陶磁美術館/愛知)
 2026年 秋田県芸術選奨 受賞
 個展・グループ展多数
 東北の狩猟・マタギ文化との関わりを背景に、人・生物・自然の循環と記憶を主題とした作品を制作
 近年は自身も狩猟免許を取得し、動物の身体から得られる膠や顔料などの素材制作も行う

【merino】

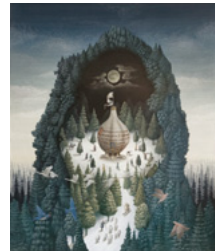
東京都生まれ。
 東洋美術学校グラフィックデザイン科、清泉女子大学スペイン語スペイン文学科卒
 2011年より10年間横浜黄金町の長期アーティスト・イン・レジデンスに参加
 エヴァ・ホフマン「時間」(みすず書房)などの装丁、挿画に作品を提供
 個展・グループ展多数
 イタリアルネッサンス期の古典技法「卵黄テンペラ画」を用いて仮想の村とそこに暮らす人や動物を中心に描き続けている。



三瓶祐治「神鹿頭像」
 約H38cm
 陶/流木/彩色



永沢碧衣「澄ますとき」
 PB キャンバス/
 熊膠/岩絵具/アクリル
 ガッシュ/胡粉/
 プルシアンブルー



merino
 「ミクロコスモス」12F
 板/テンペラ/金泥

並河七宝の心・精粹の極

と き／4月3日(金)～7月20日(月・祝) 10:00AM～4:30PM
 ところ／並河靖之七宝記念館 (月曜・木曜休館)
 京都市東山区三条通北裏白川筋東入 ☎075-752-1111

並河靖之(1845-1927)は明治京都の美術工芸家を代表する芸術家の一人である。明治維新後に七宝業に取り組み、知識や資材が乏しい中、試行錯誤して技術・意匠の改良を進めて確立した有線七宝(銅や銀なども素地に下絵を描き、その下絵に従って細いテープ状の金属線で輪郭を作り、その間に釉薬を刺して焼成した後に研磨する技法)を確立し、作品を世界に広めていった。フィラデルフィア万博(1876)で銅賞牌、パリ万博(1878)で銀賞、パリ万博(1889)で金賞受賞など海外でも評判を呼んだ。1896(明治29)には皇室技芸員に任命された。

近年、明治工芸への世界的な関心が高まり、並河靖之の人と作品に世界の注目が集まっている。精密な植線、豊かな色彩、四季折々の花鳥風月、そして研ぎ澄まされた透明な黒い釉薬。類いまれな技術のみにとどまらず、洗練された感性に基づいて制作された七宝は、100年以上の年月を経てなお光沢を放ち、人々を魅了し続けている。

並河靖之の居宅/工房であった家が現在、並河七宝記念館として公開されている。虫籠窓、駒寄せ、一文字瓦を伝える店と母屋の二つの棟を玄関で繋いだ京町家で、母家、主屋、旧工房、旧窯場が国の登録有形文化財となっている。

春季特別公開となる本展では、有線七宝による代表作品の数々と共に、美しい庭園や建物を見学できる。



菊唐草文細首小花瓶



蝶紫陽花文丸皿



藤草花文花瓶

会場	日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	7/1
		月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
④ 貸 企 ギャラリーヒルゲート 中京区寺町三条上ル 231-3702	1F	西山彰展 (二紀会会員) (油彩)			吉田恵利子 絵画個展 ~風のしらべ~ (水彩)			吉田ルイ子 没後2年展 『ハーレムの熱い日々』 を中心に			第33回心に響く小品展 (29日休廊)										→7/5											
	2F	冬澤 未都彦 作品展 ペン、鐵筆、鑿、筆			シュライナー・コール 「星くず舞踏室」展																											
	奥庭空間	楠井沙耶 個展 かかる木 Exhibition: The Leaning tree										Saya KUSUI Solo																				
④ 企 ギャラリー美楽堂 東山区神宮道三条上ル 761-9710	日本画常設展 (月曜休廊)																															
④ 貸 企 ギャラリーマロニエ 河原町四条上ル東側 221-0117	3F	宮地ひなの (平面) (月曜休廊)										韓国グループ展 (平面・立体)					作家のコレクション展 (月曜休廊)					トランプ 展	→7/12									
	4F											Park me youn (平面)											→7/5									
	5F																															
④ 貸 企 ギャラリー八坂茶閑 東山区八坂通り小松町565 080-1155-0710	休廊 (貸ギャラリー受付中)																															
④ 企 貸 ギャラリー唯 左京区岡崎神宮道東側 752-0348	装展 (月曜休廊) AMRI...インド手仕事布のオリジナル服 風間紀子...オリジナルウェア																															
④ 企 貸 ギャラリー龍馬 河原町三条下ル東入 211-7700	「坂本龍馬と酔屋」常設展																															
④ 企 ギャラリー正観堂 東山区切通新門前上ル 533-4110	常設展 (水曜・日曜休廊)																															
④ 企 ギャラリー宮脇 中京区寺町二条上ル 231-2321	グレイトフル・デッドー生き延びて描く 西村一成 新作絵画展 2024-2026										不定休																					
④ 企 貸 ギャラリー百音 (もね) 左京区岡崎神宮道東側 708-2138	常設展																															
④ 貸 企 京都ギャラリー 中京区烏丸通錦上ル東側9F 257-5435	貸画廊受付中																															
④ 企 京都市芸大ギャラリー@KCUA 下京区下之町57-1 市立芸術大学C棟1階 585-2010	ロバート・ザオ・レンファイ「アフター・コントロール」 (月曜休廊)																														→7/12	
④ 企 京都市立芸術大学資料館 下京区下之町57-1 市立芸術大学C棟1階 585-2010	第2期 新収蔵作品展 ギャラリートーク 6月24日(火) 12:15~12:45																														→8/3	
④ 企 京都芸術センター 中京区室町錦薬師下ル 213-1000	←花で奏でるハーモニー																															
④ 企 京都市学校歴史博物館 下京区御幸町通仏光寺下ル 344-1305	京都市の幼児教育150年京都市の幼稚園の過去と現在そして未来 (水曜休廊)																															
会場	日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	7/1
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水		
④ 企 京都写真美術館 東山区神宮道三条上ル 746-2931	1F [月]	清永安雄 写真展 (月曜休廊)																														
	2F [花]	井関洋恵 写真展 (月曜休廊)										松田有加里 写真展 (月曜休廊)																				
④ 企 京都陶磁器会館 東山区東大路五条上ル 541-1102	1F	京焼作品の常設展示																														
	2F	なづな学園 8人展	第2回工芸職人の会 -my sinerity-										茶盃展																			
④ 貸 企 京都万華鏡ミュージアムアートスペース 中京区姉小路東洞院東入 254-7902	最新の情報は、当館HPにてご確認ください。																															
④ 貸 企 堺町画廊 中京区堺町御池下ル 213-3636	早川 千晶	休廊			三様展 細見 ミシマ 平園			京都野鳥の会写真展																								
④ 企 大 雅 堂 東大路通祇園上ル 541-7388	eggo0097 松尾タクヤ展 E.T.MUSICA -宇宙のリズム-																															
④ 企 玉山名史刀 東山区三条通神宮道西入 708-8210	常設展/美術刀剣・刀装具・兜・鎧など武具全般																															
④ 企 梅 軒 画 廊 中京区烏丸四条上ル 221-3510	日本画・洋画 常設展										「いつか かつこうの飛んで行ったと思った 遠くのそら」 作家: 三瓶祐治・永沢碧衣・merino (水曜休廊)																					
④ 企 貸 ビニールテープ(旧後素堂) 中京区新町丸太町下ル 231-0938	画廊企画の常設展																															
④ 企 星 野 画 廊 東山区神宮道三条上ル 771-3670	薔薇の作品を中心に 初夏を楽しむ										休廊			明治・大正・昭和 名作発掘展 (日・月休廊)																		

【京都画廊連合会ニュースの購読予約受付中】1年間¥2,000円です。毎月末にお手紙に届けられます。申込みは星野画廊(☎771-3670)まで振込用紙をご請求ください。
【短信】京都画廊連合会ニュースの展覧会紹介記事で掲載している作品の画像は、当連合会のホームページ(<http://www.kyoto-art.net/>)では、すべてカラー図版として掲載しています。どうぞお楽しみください。

発行：京都画廊連合会 京都市中京区高倉三条上ル 京都府京都文化博物館内 (☎222-0895) <http://www.kyoto-art.net/>